

<別紙> 情報提供様式

①事例名	
「LOVE ものバ改革」～働きやすく働きがいのある職場をめざして～	
②学校名	
守山市立物部小学校	連絡先 077-583-9595
③取組分野(複数選択可)	
<input checked="" type="checkbox"/> 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の効果的な活用事例 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間の意識づけに関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程等(授業時数の点検、日課表の見直し、カリキュラム、教科担任制、行事の精選等)に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備(民間施設の活用、職員室のレイアウト変更、留守番電話、備品管理等)に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
④直面していた課題(取組前の様子)	
<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に帰宅時間が遅く、6月の時間外勤務の平均が60時間を超えていた ・週1日定時退勤日を設けていたが、ほぼ守られていなかった ・校舎や施設が古くなってきており、働きやすい職場環境が確立に難しさがある ・日々の業務の忙しさから、管理職と教員とのコミュニケーションが取りにくい状況があった ・働き方改革の実践に向けて、管理職をはじめとする一部の教員だけで取組内容を考えていた ・負担にばかり気持ちが向き、働きがいのある職場となっていなかった 	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
<ul style="list-style-type: none"> ・成績2期制(10月・3月)の導入 ・教科担任制で担当教科・授業時数の削減 ・児童が活動しやすく、6時間授業でも15時前半に下校できる日課表の作成 ・学年別定時退勤日の導入 ・フリードリンク、フリーフードコーナーの設置 ・職員室掲示板で情報共有 ・校内研究の見直し <p><u>取組のポイント</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革は、思いやり改革という意識をもつ ・定期的にアンケートを実施し、実践内容を見直す 	 <p>定時退勤日ボード</p>  <p>フリードリンクフードコーナー</p>  <p>暖房便座&そのままスリッパ</p>
⑦取組の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・6月の時間外勤務の平均が63時間から46時間に削減 ・働き方満足度が、97.6%となった ・校内研究を自分事として捉え、実践するようになってきた ・助け合って仕事をしようという職場の風土ができてきた ・職員トイレや廊下、空き教室の有効活用などを実施した <p><u>成果のポイント</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の意識を変える ・学校の慣習にとられない取組 ・保護者への丁寧な説明 	